



口ズバーク
日客本
知事官所
三月二十二日
行

英首相長期戦と観る

明後年道に独逸打倒
其後聯合軍内不協同

倫敦三日路透通信は英國首相の演説を
報じて対軸戦更に長期に亘るも依然
独逸打倒と先決とし其の後全欧平定と共に
聯合して日本を包圍総攻撃に移るべしと傳
へ北阿に於ける英米佛聯合軍は正に総
攻撃を開始したか阿非利加平定の後独
逸を包圍打倒の策を考へんとし歐洲平
定の時期は一九四四年か遅くとも一五四五年
なるべしと述べたといふ

予ニシテ総攻撃陣

英米佛聯合軍浩躍

如上の英首相の演説は如く愈々予
総攻撃が開始されたが英第八軍はタ
ル軍と共に東部よりワレス線突破の爲め又
英第一軍は最近増強せし米將バット
ン軍と共にヒザテ軍港攻取の爲め西方

より而して若國第五軍は南方よりオプナ奪
還の爲め三方呼應しながら一歩一歩緊縮戦
線を縮少し始めた其の戦法は第一に空軍第
二砲兵第三戦車第四歩兵といふ順序に道
軍して居る地上を迂濤乾かせるもモンス
ン期漸く密着し聯合軍は一歩にして軸軍
を地中海に追ひ落しつり力攻略の目的を
るセコンドフロント開始の踏石とせんとな
んである

ヒトラー伯林に出現

九月月の沈黙を破る

ヒトラー大統領は九月月の沈黙を破る
日三十日伯林に出現約三十五分間の放送
した彼は赤露の脅威を説き独逸の参
戦以来の戦没者は五十五万二千に達せるを
語り次の如く結んだ「英米空軍の独逸
侵入は軍に独逸國民の結末を二層撃
固化せしめしに過かす之に反して独逸軍の
四三年度計戦陣當は更に新銳の諸將
を適所に配置して既に豫定の目的を果
し始めた独逸國民今日の覚悟と今日の用
意とを以て敵に當りは勝利の期更に早
而して此の日は恰も独逸戦没者記念日
であったので世界的疑問であった彼の暗殺又

は病死説は一掃され

ベルゴド陥落

更にジーストウに進む

ブリヤンスの西北四十哩の戦区ヘルゴドに
逆襲せし独逸軍は勢頗る弱んじて終
に奏功占據した二日間の激戦に於て相互死
傷多かりしも同所陥落はモスカウで承認
した独逸軍は更にブリヤンスの東北同じく
四十哩の戦区ジーストウ陥落を自先して
進軍し既に砲撃を開始したが全面的に
ブリヤンス陥落の戦略と観測さる

佛印の日本硫磺砒山

ナエート軍が空爆す

米國第十空軍は重慶に本營あり
送堀途洋新紙編輯長
川尻北冥氏

景山弓畔

學字條改藻思法
多年新紙有文名
無端因會逢名別
大漢其有風無限情

ナエート司令官官署轄であるが三月二十日
佛印嶺紅河上流の日本硫磺砒山を爆
撃した同所は毎日六百噸を産出す

る日本の権益益圖であつてその使用は肥料
でないといふ理由重慶放送は傳へた

戦後の世界的警察権

北華府方面では戦後に於ける米國の世
界的警察権掌握案に兎角の批評
があるが議案では之を決議案として聯合
國に呼びかけんとしサウスカロライナ出身
主覺メイバウが提唱し一般に反対少
模範探であると刷除通信は報してゐる

ドーリツル空軍軍圖

アルゼリー聯合空軍基地を中心として
三百哩を半径とする弧を描けばの
字型に數えて(一)ヒザテ軍港(二)
エス南府(三)ソーセ港(四)スフラス
港(五)ゲーブス港(六)マラス要塞まで
はドーリツル司令官の爆撃目標であり
六百哩の弧を描けば(七)サテ島(八)
グリヤリ港(九)伊爾ナポリ(一〇)シリ
島(一一)モランツ(一二)カタリナ(一三)
諸基(一四)パンテリウ島(一五)ラムヤ
島(一六)同標の地中海上軸線供係は
爆撃目標内に入らざる

○案附少原雄氏遺族より五拜知事局



マックアーサーの二重求

マックアーサー將軍は濠洲に奉りしより一周年記念日に大統領ウィルソントに対して艦機飛行機増強を請願したマ將軍の空軍司令官ケネディ將軍と幕僚スサーランド將軍とは昨日白亜館にての謁見を以てられた。察するにマ將軍は他の方法によりて増援を得ることに失敗しなかつたならば戦線に必要なる是等の將軍を華府へまで差遣するに及ばぬ。若しツイ先日ヒヒマク海軍に空軍の大勝利を博したるケネディ將軍が飛行機増強に成功すれば恐らくは他の何人も成功しないであらう。

No. 53 PARTING FROM FRIENDS

(1) As the saying goes, neither heat nor cold lasts forever, it is toward the end of March. A warm and fine day continues every day. The spring is here. (2) The trees have begun to bud and everything is showing signs of life. (3) The only unpleasant thing is the wind that keeps on blowing and spoils the perfect days. (4) We sent off the group that left for the family internment center. (5) The single men, namely, those who have no family in America, are to be transferred to another camp tomorrow. (6) I don't care where we go, but we still do not know when and where we are going. (7) I was busy the past few days, attending farwell parties and packing up my things. (8) Having sent off so many people, I feel as though we were left behind. Somehow I feel restless and unsettled.

據地ラールを占領することが出来る。すれば仮りに後日日本の攻勢軍を迎へて一層大なる聯合軍が防戦するより一層安全なものであらう。現在では少しばかり勝つた敵は我軍の攻勢を取る利器欠乏の爲に多くの地点に於て聯合軍と対峙の姿である。故に此際僅かの飛行機艦機増強によりて攻勢に出得ることはケス兩將軍の既に証明したところである。勿論大統領としてはマハ面將軍の望を充たし度さは山々ならんや又他方面よりも同様の要求に接して居り世界的

戦の責任をシエにも太平洋にも共に怠慢あること無く露國援助も潜水艦封鎖も独逸本土爆撃も欧州侵入計画も手が緩められず独りマ將軍への増援に厚くするは容易ならず然かし吾人は大元帥には何とか太平洋及び支那へ飛行機増強の途を圖ふしと想像し且切望す(十八日エルパンポスト)

第二大隊知事高人員

- 去る十五日送答の結果左の通り決定
知事 安倍俊吾氏
副知事 川崎寛治氏
書記長 渡部外吉氏

一、暑く寒くはさういふおもしろいことはない。
二、壁を通り三月も終りに近づいて暖かい。
三、木の葉は前々月々の物が動きを起してある。
四、家族は一つ不愉快なのは風である。休みなしに吹きまわす。好まぬ。
五、家族は一所行きの一團を見送つた。
六、何処へ行かうと向構はなにかいつ何処へ移されるかも知れない。
七、送別會に出たり荷物作りをしたりしてこの数日人せしき送つて来た。
八、多動力を送り出す何れか取り残す。水たまりが乾く。
九、お別れ。
十、お別れ。
十一、お別れ。
十二、お別れ。

- 書記 長谷川春造氏
會計 萩原長吉氏
郵便局長 中原福藏氏
副郵便局長 前原質一氏
司員 竹本清藏氏
司員 力丸岩輔氏
作業部長 之輪省吾氏
連絡係 栗田安良氏
學生部常任事務主任 浩巖氏
厚生部総務 前田祇静氏
放送部長 井上琴治氏
全校部長 小山巖氏
学校部長 矢野勇夫氏
講演部長 前田祇静氏
図書部長 小坂誓黙氏
青年部長 若狭一夫氏
練成部長 前原禎一郎氏
運動部長 中村友一氏
令 重永茂夫氏
令 永田茂氏

洋画講習休講
第二大隊日田義雄先生の洋画講習は都合により本日より休校と致しませ